

奨学生願書

令和3年 月 日

一般財団法人 レントオール奨学財団
理事長 西尾公志 殿

貴財団の奨学生として採用いただきたく関係書類を添えて
出願致します。尚、以下に記入した事項については相違あり
ません。

写 真

・タテ 4 cm
・ヨコ 3 cm
・無帽にて

本人 氏 名

印

連帯保証人 氏 名

印

(連帯保証人は原則として父母兄弟等で成人を選定すること)

フリガナ		性 別	生年月日	
氏 名		男 ・ 女	平成	年 月 日 (満 歳)
現 住 所	フリガナ	電 話 番 号		
	〒	自宅()	—	
		携帯()	—	
	Eメールアドレス			
家 族 住 所	フリガナ	電 話 番 号		
	〒	() —		
在 学 校	学 校 名		入学年度	現在学年
	大学院・大 学 短期大学・専修学校 工業高等専門学校・工業高校		平成 令和 年	年生
	学部	学科	専攻	
現在の専攻内容 (40~60 字程度。必ず記入のこと)				

年	月	学 歴 ・ 職 歴
その他特記事項		

自 己 紹 介	
得意科目 不得意科目	
サークル クラブ活動	
趣味・娯楽	
特技・資格 免許等	
長所・短所 及び性格	
建設機械及び その関連分野 で最近興味を 持った事柄と その理由	

大学生・短期大学生・専修学校生・工業高等専門学校の4.5年生のみ。

(大学院生、工業高等専門学校の専攻科生および1～3年生、工業高校生は記載不要)

日本学生支援機構からの高等教育の修学支援新制度の奨学金の給付状況について (現在申込中のものを含む。)				
該当に○	給付の有無	区分(該当に○)	自宅通学	自宅外通学
	受けている または申込中 <small>申込中の場合は日本学生支援機構HP内の奨学金給付金シミュレーションに基づき○を付けて下さい</small>	第Ⅰ区分(満額)		
		第Ⅱ区分(2/3)		
		第Ⅲ区分(1/3)		
	受けていない	該当の番号に○(いくつでも) 1. 申込資格(卒業年度)が対象外だった。 2. 学力基準(評定平均値・学修意欲)が基準外だった。 3. 家計基準 (1) 収入基準が基準外だった。 (2) 資産基準が基準外だった。 4. 支給対象校の対象外だった。 5. 日本学生支援機構の給付奨学金に申し込まなかった。 6. 奨学金給付開始後、適格認定により給付の対象外になった。 (1) 家計基準で対象外になった。 (2) 学業基準で対象外になった。 7. その他(理由:)		

令和3年 月 日

一般財団法人 レントオール奨学財団

理事長 西尾公志 殿

学校名 _____

学校長名 _____ 印

奨学生推薦書

下記の者は、本校に在学し、貴財団の奨学生として、適格と認められますので、奨学生願書を添えて、ここに推薦致します。

記

1. 氏 名

2. 学部・学科・専攻

3. 入学年度

以 上